

分野 歴史

地域 相知

◎地図・写真・統計資料など

木造薬師如来立像

～唐津市相知町 医王寺～

■木造薬師如来立像（もくそうやくしによらいりゅうそう）

当寺は、永徳3年（1383）無著妙融を開山として岸嶽城主源武が開基したと伝える曹洞宗の古刹である。像高136cm。両手首先、両足先を除いて頭頂から裳先まで桧の一材から彫出し、内割りはない。本像の製作は、平安時代中期に求めるのが最も妥当であると考えられる。

昭和58年3月22日 県重要文化財（彫刻）指定
唐津市相知町黒岩字宇土 医王寺



木造薬師如来立像

（『佐賀県の文化財』より）

◎引用・参考文献（出典）

◆『佐賀県の文化財』

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html